



天井・壁設置ブラケット

AT-BRKT-J25 ユーザーマニュアル

この度は、AT-BRKT-J25 をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

本製品は、弊社無線 LAN アクセスポイント製品を、壁面または天井に設置するための専用キットです。

はじめに本書をよくお読みになり、内容をよくご理解いただいたうえで、本製品を正しくご使用ください。

また、お読みになった後は、大切に保管してください。

製品の最新情報について

本製品リリース後の最新情報を弊社のホームページにてお知らせします。

<http://www.allied-telesis.co.jp/>

表記について

以下では、「本製品」と表記している場合は、「AT-BRKT-J25」を意味します。「機器」または「機器本体」と表記している場合は、「本製品（AT-BRKT-J25）を使用して壁・天井に取り付ける機器（CentreCOM WR540APS、AT-TQ2000 シリーズ）」を意味します。

場合によっては、WR540APS のように、CentreCOM を省略して記載します。

安全のために

必ずお守りください

警告

- 本製品の天井への取り付けは、専門の設置業者にご相談ください。設置に不備がある場合、落下によるケガや機器破損の原因となるおそれがあります。
- 設置面の状態、取り付けネジによっては、十分な強度を得られない場合があります。
- 本ブラケットを使用して、機器を壁面または天井に取り付ける際は、ネジを使用して確実に固定してください。固定が不十分な場合、落下などによるケガや機器破損のおそれがあります。
- ブラケットの取り付けおよび機器の設置は、ケーブルなどの重みにより機器が落下しないように確実に行ってください。ケガや機器破損の原因となるおそれがあります。
- 振動や衝撃の多い場所、および不安定な場所には設置しないでください。落下によるケガや機器破損の原因となるおそれがあります。

注意

- 取り付け面によっては、機器の設置の際に、被着面の塗装などに傷がつく場合があります。

1 アイコンの説明

アイコン	意味	説明
	ヒント	知っていると便利な情報、操作の手助けになる情報を示しています。
	注意	物的損害や使用者が傷害を負うことが想定される内容を示しています。
	警告	使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
	参照	関連する情報が書かれているところを示しています。

2 梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認して、次のものが入っているかを確認してください。

- ブラケット本体（ベース / トレイ各 1 個）
- ケーブルタイ（3 本）
- ユーザーマニュアル（本書）

また、本製品を移送する場合は、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包することが望まれますので、本製品が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

3 設置

本製品の設置を始める前に、必ず「安全のために」をよくお読みください。

設置方法

本製品は、次の方法による設置ができます。

- タッピングスクリューによる壁面への設置
- タッピングスクリューによる天井への設置

本製品には設置用のタッピングスクリューは付属していません。以下の図をご確認のうえ、壁面の材質に合わせて別途ご用意ください。

水平方向以外に設置した場合、「取り付け可能な方向」であっても、水平方向に設置した場合に比べほこりがたまりやすくなる可能性があります。定期的な製品の状態を確認し、異常がある場合には直ちに使用を止め、弊社サポートセンターにご連絡ください。

設置準備

● 設置するときの注意

本製品を用いて設置する場所を確認してください。設置場所については、次の点にご注意ください。

- 電源ケーブルや各メディアのケーブルに無理な力が加わるような設置はさけてください。
- テレビ、ラジオ、無線機などのそばに設置しないでください。
- 傾いた場所や、不安定な場所に設置しないでください。
- 製品本体の底部を上にして設置しないでください。
- 十分な換気ができるように、製品本体の通気口をふさがないように設置してください。
- 本体の上にものを置かないでください。
- 直射日光の当たる場所、多湿な場所、ほこりの多い場所に設置しないでください。
- 本製品は屋外ではご使用になれません。
- 製品本体のコネクタの端子には触らないでください。（静電気を帯びた手（体）でコネクタの端子に触れると、静電気の放電により故障の原因となります。）

設置

十分な取り付け強度が得られない壁面・天井面に設置しないでください。十分な強度が得られない場合、落下などにより重大な事故が発生するおそれがあります。

適切なタッピングスクリューを使用してください。不適切なタッピングスクリューを使用した場合、落下などにより重大な事故が発生するおそれがあります。

● 壁面への設置

本製品を使用して、対応する弊社無線アクセスポイント製品を壁などの垂直な面に取り付けることができます。

壁面に設置する場合は、必ず取り付けを行う製品のマニュアルや弊社ホームページを確認して、設置可能な方向に設置してください。

ここでは、弊社無線アクセスポイント製品を、アンテナが上に向くように設置する場合を例に説明します。アンテナが上を向くように設置する場合は、本製品の方向は以下の図のようになります。

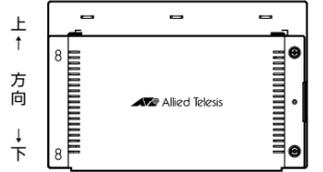


図 1 設置方向

上記以外の方向に設置する場合は、以下の説明にある方向を適宜読み替えて設置してください。

1. 壁面に設置する位置を確認する

機器本体への電源ケーブルおよび UTP ケーブルの接続が可能であること、また、LED の表示が監視可能であることを確認してください。本製品は、タッピングスクリューを 4 本使用して固定します。以下の図を確認して、設置面や心材に適したネジ穴を選んでください。

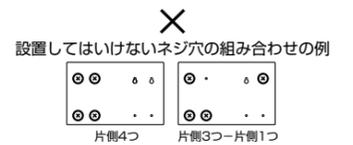
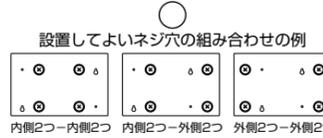
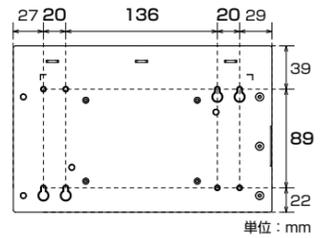


図 2 ベースのネジ穴の位置

2. 固定用タッピングスクリューを用意する

図 2、図 3 を参考にして、最適なサイズのタッピングスクリュー 4 本を用意してください。

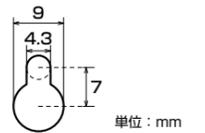


図 3 設置穴の形状

3. 壁面にベースを取り付ける

壁面に本製品のベースを取り付けます。壁面の設置位置に本製品のベースのケーブルタイ固定用のループが上側になるように合わせ、タッピングスクリューでしっかり固定します。

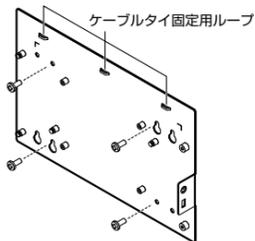


図4 ベースの取り付け

4. 設置する製品本体を本製品に取り付ける

本製品を使用して壁面に取り付ける機器によって、取り付け方法が異なります。

CentreCOM WR540APS をご使用の場合

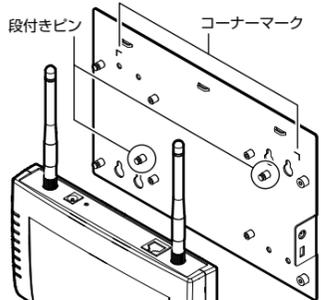
WR540APS 底面の設置穴を使用して、本製品ベースの段付きピンに固定します。

a. 製品本体の向きを合わせる

アンテナが上になるように、WR540APS を壁面に設置した本製品のベースに向けます。

b. 設置穴の位置を合わせる

WR540APS 上端の左右の角を、ベースの上部2か所に刻印されたコーナーマークにそろえるようにして、ベースの段付きピンを WR540APS の設置穴の位置に合わせてください。



コーナーマークと角を合わせる

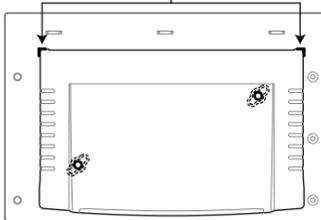


図5 設置穴の位置合わせ (WR540APS)

c. WR540APS をベースに固定する

そのまま斜めに WR540APS をスライドさせて、製品をベースに固定します。

AT-TQ2000 シリーズをご使用の場合

AT-TQ2000 シリーズに付属のマグネットを使用して、本製品のトレイに固定します。

注意 AT-TQ2000 シリーズに付属のマグネットは非常に強力ですので、取り付け、取り外しの際には、指などを挟まないよう注意してください。

a. 付属のマグネットを取り付ける

AT-TQ2000 シリーズに付属のマニュアルを確認して、付属のマグネットを取り付けます。

b. トレイの内側に AT-TQ2000 シリーズ本体を取り付ける

トレイの外側に印刷されたロゴをご覧になり、トレイの向きを確認してください。AT-TQ2000 シリーズのアンテナが上になるように、トレイの内側にマグネットで固定します。

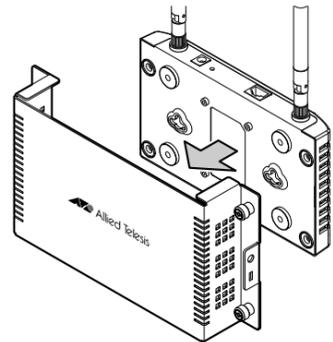


図6 マグネットによるトレイへの固定 (AT-TQ2000 シリーズ)

c. 取り付け位置を調整する

トレイとベースの間から AT-TQ2000 シリーズの LED の表示が確認できるように、位置を調整してください。

5. トレイをベースに固定する

本製品のトレイを、壁面に設置したベースに取り付けます。

a. トレイを取り付ける

トレイの2つの設置穴を、ベースの段付きピンの頭に通し、穴の細い部分までトレイ全体をずらしてください。

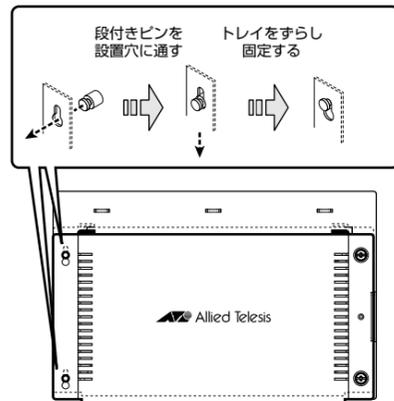


図7 トレイの取り付け

b. 拘束ネジを締める

トレイに装着されている拘束ネジを、ベースのネジ受け部の位置を確認ながら締め、固定します。

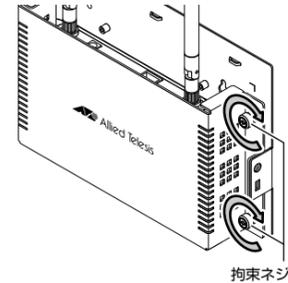


図8 拘束ネジによるトレイの固定 (図は AT-TQ2000 シリーズの例)

●天井への設置

本製品を使用して、対応する弊社無線アクセスポイント製品を天井に取り付けることができます。

1. 天井に設置する位置を確認する

機器本体への電源ケーブルおよび UTP ケーブルの接続が可能であること、また、LED の表示が監視可能であることを確認してください。

2. 固定用タッピングスクリーを用意する

前ページの図2、図3を参考にして、最適なサイズのタッピングスクリー4本を用意してください。

3. 天井にベースを取り付ける

天井に本製品のベースを取り付けます。本製品のベースを天井の設置位置に合わせ、タッピングスクリーでしっかり固定します。

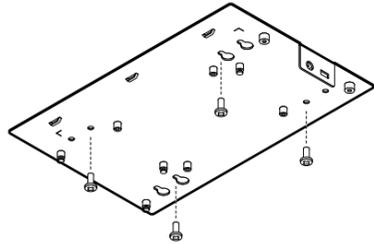


図9 ベースの取り付け

4. 設置する製品本体をトレイに設置する

本製品トレイの外側に印刷されたロゴをご覧になり、トレイの向きを確認してください。製品本体のアンテナがロゴに対して上方向になるように、トレイの内側に設置します。

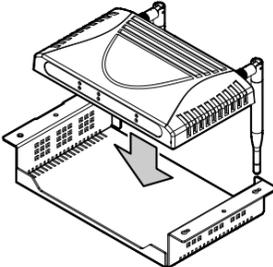


図10 トレイへの設置 (図は AT-TQ2000 シリーズの例)

CentreCOM WR540APS をご使用の場合

そのまま WR540APS をトレイの内側に置きます。

AT-TQ2000 シリーズをご使用の場合

AT-TQ2000 シリーズに付属のマグネットを使用して、トレイの内側に固定します。

注意 AT-TQ2000 シリーズに付属のマグネットは非常に強力ですので、取り付け、取り外しの際には、指などを挟まないよう注意してください。

a. 付属のマグネットを取り付ける

AT-TQ2000 シリーズに付属のマニュアルを確認して、付属のマグネットを取り付けます。

b. トレイの内側に AT-TQ2000 シリーズ本体を取り付ける

トレイの外側に印刷されたロゴをご覧になり、トレイの向きを確認してください。AT-TQ2000 シリーズのアンテナがロゴに対して上方向になるように、トレイの内側にマグネットで固定します。

c. 取り付け位置を調整する

AT-TQ2000 シリーズの LED の表示が確認できるよう、位置を調整してください。

5. トレイをベースに固定する

図7、図8を参考に、本製品のトレイを、天井に設置したベースに取り付けます。トレイの2つの設置穴を、ベースの段付きピンの頭に通し、穴の細い部分までトレイ全体をずらしてください。トレイの拘束ネジを、ベースのネジ受け部の位置を確認しながら締め、固定します。

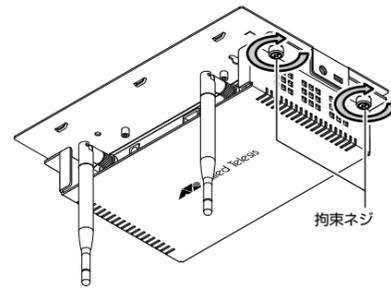


図11 拘束ネジによるトレイの固定 (図は AT-TQ2000 シリーズの例)

4 設置のヒント

ケーブルの固定

本製品のベースには、ケーブルタイ固定用ループが用意されています。本製品に付属のケーブルタイを使用して、UTP ケーブルおよび電源ケーブルを本製品のベースに固定することができます。

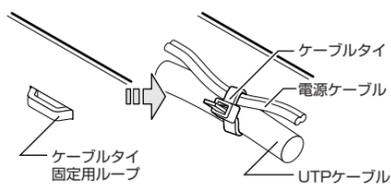


図12 ケーブルの固定

盗難の防止について

必要に応じて、外部からの操作を防ぐため、盗難防止用ロック穴を用いて施錠します。

本製品には、南京錠などに対応した丸形ロック穴と、Kensington ロックに対応した角形ロック穴があります。用途に応じて使い分けてください。

また、盗難防止用ネジ穴を使用して安全性を高めることもできます。トルクスネジなどの特殊ネジを使用することで、より高い盗難防止効果が期待できます。

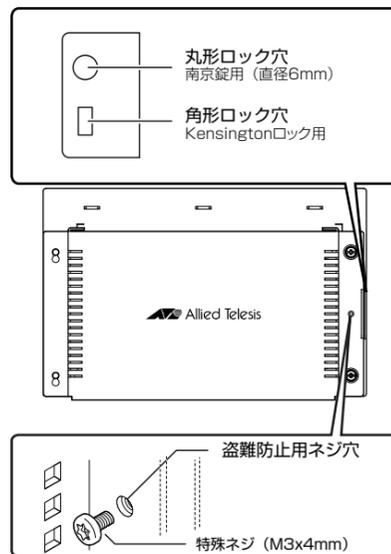


図13 盗難防止用ネジ穴・ロック穴

ヒント 本製品には盗難防止用ネジ、南京錠、Kensington ロックは付属しません。別途ご用意ください。

盗難防止用ネジ穴を固定する特殊ネジは M3x4mm のものをご用意ください。

シリアル番号の管理について

本製品を使用して設置する機器の障害に備えて、機器のシリアル番号および製品リビジョンコードをメモなどに控えておくか、製品本体に付属する予備のシリアル番号ラベルを、本製品の外側から見える場所に貼付しておくことをお勧めします。

5 製品仕様

外形寸法 (突起部含まず)	
	232(W) × 153(D) × 45(H)mm
質量	
	600g

6 ユーザーサポート

アライドテレシス株式会社 サポートセンター

<http://www.allied-teleซิส.co.jp/support/info/>

☎ 0120-860772

携帯電話 / PHS からは : 045-476-6203
月～金 (祝・祭日を除く) 9:00 ~ 12:00
13:00 ~ 17:00

7 ご注意

本書に関する著作権などの知的財産権は、アライドテレシス株式会社 (弊社) の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。

弊社は、予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがあります。

弊社は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

©2008-2009 アライドテレシスホールディングス株式会社

8 商標について

CentreCOM は、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。

9 廃棄方法について

本製品を廃棄する場合は、法令・条例などに従って処理してください。詳しくは、各地方自治体へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

10 日本国外での使用について

弊社製品を日本国外へ持ち出されるお客様は下記窓口へご相談ください。

☎ 0120-860442

月～金 (祝・祭日を除く) 9:00 ~ 17:30

11 マニュアルバージョン

2008年5月 Rev.A 初版

2008年6月 Rev.B 記述変更

2009年2月 Rev.C 記述変更